

「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」

令和6年度施策評価シート



目 次

政策の柱1 子どもや若者が健やかに育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり

施策1	子ども・子育て支援の充実【未来創造プロジェクト】	… 1
施策2	「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進【未来創造プロジェクト】	… 2
施策3	若者世代の活躍支援と定住促進【未来創造プロジェクト】	… 3

政策の柱2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり

施策1	地域経済の活性化	… 4
施策2	多様な働き方と働く場の創出	… 5
施策3	地域資源を活用した観光まちづくりの推進【魅力創造プロジェクト】	… 6
施策4	流通経済大学との連携の推進	… 7

政策の柱3 共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり

施策1	支え合う地域福祉の実現	… 8
施策2	健康長寿社会の実現【幸せ創造プロジェクト】	… 9
施策3	地域医療体制・感染症対策の強化	… 10
施策4	社会保障制度の適正な運営	… 11

政策の柱4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり

施策1	誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現【魅力創造プロジェクト】	… 12
施策2	暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進	… 13
施策3	多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現	… 14

政策の柱5 安全・安心が実感できるまちづくり

施策1	防災・減災対策の推進	… 15
施策2	消防・救命体制の充実	… 16
施策3	暮らしの安全・安心の確保	… 17

政策の柱6 機能的で、利便性が高いまちづくり

施策1	魅力ある都市拠点の形成【幸せ創造プロジェクト・魅力創造プロジェクト】	… 18
施策2	快適でシームレスな移動環境の構築【幸せ創造プロジェクト】	… 19
施策3	良好な住環境の維持・創出【未来創造プロジェクト】	… 20

政策の柱7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり

施策1	環境負荷の少ない地域社会の形成	… 21
施策2	自然環境の保全と環境美化の推進	… 22
施策3	機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備	… 23

政策の柱8(横断的取組) 市民と共に育む持続可能なまちづくり

施策1	市民主体のまちづくりの推進	… 24
施策2	SDGsの推進	… 25
施策3	効率的で透明性の高い市政運営	… 26
施策4	効果的なシティプロモーション【魅力創造プロジェクト】	… 27
施策5	公共施設の「縮充」の推進	… 28
施策6	電子自治体の推進	… 29
施策7	持続可能な財政運営	… 30

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	1	子どもや若者が健やかに育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり										
施 策	1	子ども・子育て支援の充実								リーディングプロジェクト(未来創造)		
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 子どもの成長と子育て世代を地域全体で応援する環境が整っています。 ・ 喜びを実感しながら安心して子どもを産み育てることができるまち、というイメージが定着しています。											
(1) 主要事業の状況	事業名	産前産後家事支援事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○妊産婦のいる世帯を対象に家事支援等サービス(家事支援・育児支援)に係る費用を助成(直接児童に接する支援は除く。) ・1日2時間まで、上限40時間(多胎妊婦は上限60時間) ・1時間あたり500円(生活保護世帯は無料)					利用件数	活動	件	55	40	
							指標名		区分	単位	目標	実績
	事業名	児童通所支援事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○「こども発達センターつぼみ園」に児童発達支援センターとしての機能を持たせ、子どもたちの発達の中核的な拠点として再スタート ・こどもを通所させ療育を行うことに加え、関連機関との連携づくりや援助、助言などの地域支援を行う ・心理職を常勤化し、個別療育の受入れ枠を拡大(前年度比1.6) ・新規事業として「保育所等訪問支援事業」、「相談事業」を開始					保護者向け児童発達支援評価結果 「事業所の支援に満足しているか」	成果	%	60	78	
							指標名		区分	単位	目標	実績
	事業名	乳児委託健康診査等事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○1か月健康診査に係る費用の助成 ・対象者は、すべての1か月児 ・自己負担額なし(助成額は5,605円) ・県外医療機関で受診した場合は、償還払いで対応					1か月健康診査受診率	成果	%	95	89	
							指標名		区分	単位	目標	実績
	その他の 取 組	保育所等施設整備事業、産後ケア事業、子育てスマイルパスポート事業										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)		
	子育てしやすいまちであると感じる市民の割合(18歳～49歳)				54.3 % (R3) 増加目標	37.8 % 27.2 %	— %			65.0 %		
	妊娠・出産の支援に対し満足している市民の割合				82.6 % (R3) 増加目標	86.5 % 6.5 %	86.9 % 6.9 %			80.0以上を維持 %		
	小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設への満足度(18歳～49歳)				41.5 % (R3) 増加目標	25.3 % 18.7 %	— %			44.0 %		
	保育所の待機児童数(毎年4月1日現在)				0 (R3) 減少目標	0 0	0 0			毎年0を維持		
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方					
	C	重点分野として幅広い支援策を展開しており、利用者からは感謝の声も届いているが、サービス利用方法や周知等に課題があり、「子育てしやすいまち」のイメージ定着までには至っていないため。					土台となる経済的支援や預かり支援などの取組を継続しながら、多様な子育て世代のニーズを的確に見極め、切れ目ない支援を提供していく。					

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱		1	子どもや若者が健やかに育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり							
施 策		2	「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進					リーディングプロジェクト(未来創造)		
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ		・ 児童生徒一人ひとりが夢や目標に向かって努力する力を身につけています。 ・ 時代の変化に対応できる「生きる力」を育むための環境が学校や地域全体で整っており、魅力ある教育が行われています。								
(1) 主要事業の状況	事業名	地域と学校の連携体制構築事業		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○コミュニティ・スクール(学校運営協議会を設置した学校)の導入を推進 ・1小学校をモデル校として、協議会の会議を3回開催 ・令和7年度モデル中学校を1校選定 ・令和6年11月、市PTA連絡協議会と市教育委員会合同でCSマイスターによる研修会を実施	学校運営協議会委員のコミュニティ・スクールへの理解度		成果	%	70	74		
			指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名	大宮小学校・龍ヶ崎小学校統合整備事業		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○大宮小学校との統合に向けた、龍ヶ崎小学校の施設整備の実施 ・黒板張替 ・渡り廊下鉄部塗装修繕 ・空調機改修工事 ・スクールバス駐車場整備工事・カーテン交換 ・令和7年度実施予定工事の実施設計	指標名		区分	単位	目標	実績		
			指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名	適応指導教室体制推進事業		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○校内適応指導教室運営員を3中学校に配置し、教室担当教職員のサポートの実施 ・不登校生徒及び教室での生活に困難さをもつ生徒に対する、個の実態に応じた教育相談、自立支援、学習支援をサポート ・教室担当教職員との連携による、教室利用生徒の社会的自立をサポート	支援によって在籍教室に戻る頻度が増えた生徒の割合		成果	%	10	39		
			指標名		区分	単位	目標	実績		
	その他の取組	小中一貫校施設整備事業、教科専科指導員配置事業、県産献立「いばっぺごはんの日」実施事業、中学校部活動指導員配置事業、地域部活動推進事業、中学校英語検定料助成事業								
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名		ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)		
	小中学校の教育内容・施設への満足度(18歳～49歳)		42.1 % (R3) 増加目標	28.9 % 目標まであと 16.1 %	— %			45.0 %		
	若者が健全に育つ環境や若者の活動を支援する機会・サービスの満足度(18歳～39歳)		23.8 % (R3) 増加目標	16.8 % 目標まであと 17.2 %	— %			34.0 %		
	将来の夢や目標を持っている児童(小学生)の割合		78.8 % (R3) 増加目標	80.0 % 目標まであと 7.0 %	84.5 % 目標まであと 2.5 %			87.0 %		
	将来の夢や目標を持っている生徒(中学生)の割合		69.5 % (R3) 増加目標	63.2 % 目標まであと 14.8 %	66.1 % 目標まであと 11.9 %			78.0 %		
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由			今後の施策展開の考え方					
	C	小中一貫教育や適正規模適正配置による学習環境の整備を図るなど、多様な施策展開に努めているが、学校の学習環境改善に対する市民の期待は高く、KPIの改善までは見込まれないため。			小中学校の適正規模・適正配置による環境整備と、教員の働き方改革にも留意しながら、ICTや地域資源を活用し、児童生徒の主体的な学びにつながる教育環境を提供していく。					

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	1	子どもや若者が健やかに育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり								
施 策	3	若者世代の活躍支援と定住促進					リーディングプロジェクト(未来創造)			
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 若者が地域社会の一員として様々な地域活動に主体的に取り組み、活躍しています。 ・ 若者にとって魅力のあるまちになっており、「住んでみたい」と感じる人が増えています。									
(1) 主要事業の状況	事業名	たつのこワクワクワーク事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○シビックプライドの醸成や子どもたち(若者)の活躍促進を図るため、子ども向け職業体験イベント「たつのこワクワクワーク」を開催 ・開催期間を夏休み期間に設定(8月19日から25日) ・カフェや農家など、13事業者での職場体験を実施 ・参加者166人				職業体験スポット数	活動	箇所	15	14
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	高校生探究活動支援事業			指標 (R6)	参加者数	成果	人	250	221
	取組内容	○包括連携協定を締結した市内4つの高等学校の高校生が取り組む探究活動を支援 ・出前授業による市の取組紹介や地域団体等を招いた講義を実施 ・活動のテーマに応じた市職員と意見交換や質問に対する情報提供を行う。 ○地域課題の解決につながる活動を行う際の補助制度要綱を制定				支援に関わった庁内の延べ課等数	活動	課等	20	27
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	若者・子育て世代賃貸住宅延長補助事業			指標 (R6)	支援について満足又は概ね満足と評価した校数	成果	4	4	4
	取組内容	○若者子育て世代の定住を促進するため、35歳未満子育て世帯が賃貸住宅の契約を更新した際に補助金を交付 ・35歳未満の0～4歳以下の子がいる世帯が、現住所の賃貸住宅で契約の更新、または、市内の賃貸住宅へ転居した場合を対象とする。 ・1世帯あたり、最大7万円(基本額5万円+加算額2万円)				補助金交付件数	活動	件	50	42
						指標名	区分	単位	目標	実績
	その他の取組	青少年リーダー育成推進事業、若者結婚新生活応援事業、ウェルカムチケット交付事業								
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名			ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	若者が健全に育つ環境や若者の活動を支援する機会・サービスの満足度(18歳～39歳)			23.8 % (R3) 増加目標	16.8 % 目標まであと 17.2 %	— %			34.0 %	
	龍ヶ崎の魅力を勧める意欲(推奨意欲)(18歳～39歳)			-52.4 (R3) 増加目標	-58.6 目標まであと 16.6	—			-42.0	
	龍ヶ崎をよくする活動に参加したい意欲(参画意欲)(18歳～39歳)			-46.8 (R3) 増加目標	-33.4 目標達成 2.6	—			-36.0	
	「住み続けたい」と感じる市民の割合(18歳～39歳)			72.3 % (R3) 増加目標	70.4 % 目標まであと 8.6 %	— %			79.0 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方				
	B	若者はまちに期待し、自ら行動することで魅力を知り、高めたい想いに変化は無いと考えるが、参画機会や情報提供の在り方に課題があり、チャレンジしやすい雰囲気醸成できていないため。				出会いから結婚、定住に至る取組のさらなる推進と合わせ、こども・若者世代のまちづくりへの参画機会を創出し、まちを知り、魅力を感じ、定住につながる取組を推進していく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	2	まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり										
施策	1	地域経済の活性化										
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 事業者・農業者の安定した経営基盤が整っており、活発な経済活動が行われています。											
(1) 主要事業の状況	事業名	市制施行70周年記念プレミアム付き商品券事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○プレミアム付き商品券による市民等の経済的支援、消費の喚起 ・発行及び販売を龍ヶ崎市商工会に業務委託 ・発行総額 2億4千万円 ・販売冊数 2万冊(完売) ・購入者数 10,294人 ・換金額 239,256,500円(換金率99.7%)					販売冊数		活動	冊	20,000	20,000
							指標名		区分	単位	目標	実績
							換金率		成果	%	100	100
	事業名	畑作農業ステップアップ支援事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○畑作農業ステップアップチャレンジ事業による農業用機械、施設等の導入にかかる費用の一部補助 ・ハウスカーテン更新、配管更新、加湿器購入(トマト) ・ハウス屋根、ハウスガラス更新(いちご) ・農業用ドローン等購入(大豆、かぼちゃ)					補助金交付件数		活動	件	7	8
							指標名		区分	単位	目標	実績
	事業名	スマート農業支援事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	・営農支援システムの導入を支援(補助率100%、上限30万円) 事業活用人数:12名 ・農業用ドローン活用を支援(補助率50%、上限20万円又は30万円) 事業活用人数:10名 ・センサーによる圃場管理システムの導入を支援(補助率50%、上限20万円又は30万円) 事業活用人数:4名					補助金交付件数		活動	件	40	26
							指標名		区分	単位	目標	実績
その他の取組	街なか元気アップ支援、新規就農者経営支援事業、企業立地促進奨励事業											
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	商店街への支援や商業の活性化への満足度					20.1 % (R3) 増加目標	21.7 % 目標まであと 10.3 %	— %			32.0 %	
	農業の振興への満足度					15.9 % (R3) 増加目標	15.0 % 目標まであと 9.0 %	— %			24.0 %	
	市の物足りないところ、嫌いなどところとして「活気とにぎわいが無い」と回答した割合					26.8 % (R3) 減少目標	30.1 % 目標まであと 11.1 %	— %			19.0 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方					
	B	民間企業と連携したメニュー開発や情報発信、イベント開催によるにぎわいの創出に加え、各種補助金や商品券事業等の事業者支援など、多岐にわたる施策を展開しているが、KPIの改善までは見込まれないため。					産業のブランド化やイベントなどを通じた周知・PRを継続し、にぎわいを創出していくとともに、スマート農業の推進など、産業のアナログからデジタルへの転換や企業誘致につながる取組をさらに推進していく。					

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	2	まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり												
施 策	2	多様な働き方と働く場の創出												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 身近な場所に選択が可能な魅力ある働く場が提供されています。 ・ まちに多様な人たちの交流機会の場が創られており、市内に新たなビジネスが生まれています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	若者世代等就職支援事業					指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○若者世代をメインとした地元就職機会の促進及び支援 ・市内高等学校(公立3・私立1)及び流通経済大学の進路状況について、聞取りなどにより把握 ・地元企業をメインとした就職イベントをハローワーク龍ヶ崎と連携して開催(市内の参加企業数:28社 参加者数:61名 採用状況:選考8名、採用3名)						就職イベントの開催	活動	回	1	1		
								指標名	区分	単位	目標	実績		
	事業名	保育士等支援事業					指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○修学資金貸付け制度の運用(月額上限5万円、最長2年間) ・令和5年度からの継続3名。令和6年度新規2名。 ○保育士等家賃補助制度の運用(月額上限3万円、最長5年間補助) ・15名への補助(うち市内在住10名) ○保育所等との合同就職説明会を開催(来場者延べ16人)						修学資金貸付け者数	活動	人	9	5		
								指標名	区分	単位	目標	実績		
	事業名	創業支援事業					指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○創業支援等事業計画に基づく起業・創業支援 ・「創業スクール」(計6回、30名受講、22名へ修了証書発行) ・「若者起業家発掘セミナー」、「女性の創業スクール」、「起業家サロン龍ヶ崎」の開催 ・龍ヶ崎起業家情報誌「Match-46」発行(年2回) ・「創業促進事業補助金」(11件)						創業スクールの開催回数	活動	回	6	6		
								指標名	区分	単位	目標	実績		
	その他の 取 組													
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	就労支援や企業誘致など雇用の創出への満足度					9.8 % (R3)	8.9 % 目標まであと 5.1 %	— %			14.0 %			
	創業スクール受講者の5年以内の創業率					22.4 % (R3)	21.5 % 目標まであと 3.5 %	22.9 % 目標まであと 2.1 %			25.0 %			
	市の物足りないところ、嫌いなどところとして「多種多様な働く場がない」と回答した割合					12.2 % (R3)	15.9 % 目標まであと 9.9 %	— %			6.0 %			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由						今後の施策展開の考え方						
	B	創業支援に一定の効果は出ているが、若者世代のニーズにあった働く場の提供やマッチング支援に課題があり、KPIの改善までは見込まれないため。						創業支援や地元企業との連携を強化し、多様な働く場を提供することにより、若者世代が本市を離れず地元で活躍できる好循環を生み出す取組を行っていく。						

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



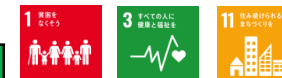
政策の柱	2	まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり													
施策	3	地域資源を活用した観光まちづくりの推進					リーディングプロジェクト(魅力創造)								
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・市の持つ様々な地域資源が活用され、多くの人が訪れるまちになっています。 ・市民一人ひとりが龍ヶ崎の魅力を伝えることができています。														
(1) 主要事業の状況	事業名	市制施行70周年記念全国コロッケフェスティバル開催事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績				
	取組内容	○龍ヶ崎市商工会及びコロッケクラブ龍ヶ崎と連携して企画し、実行委員会の決定を受け開催 ・来場者数:20,000人 ・出店舗数:コロッケ店28店舗 その他飲食店・事業PR等42店舗 ・内容:コロッケNo.1コンテスト、ステージイベント、市内飲食店等による販売・事業PRなど					出店イベント件数(市外)	活動	件	8	21				
							指標名	区分	単位	目標	実績				
	事業名	観光PRイベント等開催事業				指標 (R6)	イベント来場者数	成果	人	30,000	20,000				
	取組内容	○市観光物産協会と連携した観光PRの実施 ・市内外で開催される各種イベント(MOCOフェス、松戸まつり、シン・いばらきメシ総選挙2024等)における観光PR ○観光アンバサダーの活動におけるSNSを利用した観光PRの強化					PRを実施したイベント等件数	活動	件	28	76				
							指標名	区分	単位	目標	実績				
	事業名	まちなか再生推進事業				指標 (R6)									
	取組内容	○まちなか再生ワークショップの開催(講師 合同会社LOCUS BRIDGE) ・「まちなか再生に取り組みやすい環境と体制づくり」(全3回) 参加者数:6名 ・「「ここにしかない」魅力の形成と多様な交流によるにぎわいの創出」(全3回) 参加者数:15名					開催回数	活動	回	3	6				
							指標名	区分	単位	目標	実績				
	その他の取組	伝統芸能伝承事業、牛久沼活用事業										提案のあった事業件数	成果	件	3
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)				
	地域資源を活用した観光の推進への満足度					14.2 % (R3) 増加目標	11.0 % 目標まであと 12.0 %	— %			23.0 %				
	市外在住者の本市への来訪経験					40.4 % (R2) 増加目標	42.1 % 目標まであと 17.9 %	— %			60.0 %				
	市外在住者の本市への来訪意向					14.8 % (R2) 増加目標	15.7 % 目標まであと 9.3 %	— %			25.0 %				
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方								
	B	多様なイベントを展開しており、本市への来訪経験や来訪意向に変化は無いと考えるが、牛久沼などの地域資源の活用について、検討から実行への移行に課題があり、KPIの改善までは見込まれないため。					イベントの展開を継続していくとともに、牛久沼やリニューアルした森林公園など、本市の魅力である場所や環境を活かした施策を展開し、市内外から多くの人を呼び込んでいく。								

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



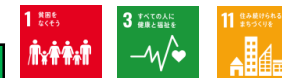
政策の柱	2	まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり								
施 策	4	流通経済大学との連携の推進								
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 市民が「大学のあるまち」の様々なメリットを享受しています。									
(1) 主要事業の状況	事業名	流通経済大学連携事業（龍・流連携）			指標 （R6）	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○市内小中学校学生派遣事業 ・実施校:小学校11校、中学校5校 参加学生:延べ451名 ○市民大学講座の開催(3回、受講者延べ100名) ○龍・流協定締結20周年記念事業として、「つくばね祭」の開催支援、学生と共に「龍・流連携ロゴマーク」を作成 ○学割サービスの展開(加盟店:75店舗)				流经大認知度向上イベント開催回数	活動	回	2	2
						指標名	区分	単位	目標	実績
						市民大学講座への参加者数	成果	人	30	100
	事業名				指標 （R6）	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容									
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名				指標 （R6）	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容									
指標名						区分	単位	目標	実績	
その他の 取 組										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出への満足度				26.1 % (R3) 増加目標	24.6 % 目標まで あと 4.4 %	－ %			29.0 %
	龍・流連携事業の認知度				36.6 % (R3) 増加目標	37.8 % 目標まで あと 3.2 %	－ %			41.0 %
	龍・流連携事業や大学が開催するイベント等へ参加したことがある市民の割合				13.9 % (R3) 増加目標	11.5 % 目標まで あと 11.5 %	－ %			23.0 %
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方			
	B	市民大学講座の新たな視点での実施やロゴマークの作成により、KPIの改善が見込まれるが、さらなる学生のまちづくりへの参画機会や市民と大学のつながりを深める機会の提供が求められるため。					豊富な知的・人的資源を持つ大学と連携し、地域課題の解決やまちの活気につなげるとともに、「大学のあるまち」として市民がその恩恵を享受し誇れる取組を推進していく。			

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



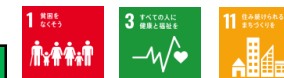
政策の柱	3	共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり												
施 策	1	支え合う地域福祉の実現												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 全ての人が支え合いながら、誰もが住み慣れた地域で、いきいきとした自分らしい生活ができています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	生活支援コーディネーター事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○(社福)龍ヶ崎市社会福祉協議会への業務委託により生活支援コーディネーターを配置 ・高齢者のニーズや地域資源の状況把握を行う協議体への参加 ・高齢者等の居場所づくりを目的にサロン活動を行っている団体を把握 ・高齢者地域ふれあいサロン等の開設に関する相談対応・助言 等					第2層協議体の設置箇所数	活動	箇所	13	13			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	生活支援サポーター活用事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○生活支援サポーター養成研修修了者等と家事支援を必要としている市民をマッチングさせるサービスを提供 ・NPO法人ユアアンドアイに委託し、「龍ヶ崎市生活支援サポートセンター」設置 ・サポーターと家事支援等を必要とする高齢者等をマッチング ・サポーター養成研修を実施し、新たに2名が登録					生活支援サポーター登録者数	成果	人	25	12			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	要支援者移送事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○社会福祉協議会と連携した移送サービスを提供 ・対象者:「①在宅」「②要介護3以上若しくは下肢・体幹機能障害又は視覚障害3級以上」「③座位保持が可能」のいずれにも該当する方 ・目的地:社協事務所を起点として、概ね25km以内の市外かつ県内の医療機関 ・利用料:実費ガソリン代のみ					家事支援依頼件数	成果	件	120	96			
							利用回数(延べ)	成果	回	60	31			
	その他の 取 組	災害時一時宿泊費助成事業				指標名	区分	単位	目標	実績				
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	お年寄りが生活しやすい施設・サービスへの満足度(65歳～)					27.9 % (R3) 増加目標	20.0 % 目標まであと 13.0 %	— %			33.0 %			
	障がいのある人が生活しやすい施設・サービスへの満足度					15.0 % (R3) 増加目標	12.1 % 目標まであと 5.9 %	— %			18.0 %			
	地域での支え合いやボランティア活動への満足度					27.6 % (R3) 増加目標	21.9 % 目標まであと 9.1 %	— %			31.0 %			
	生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所への満足度(65歳～)					29.6 % (R3) 増加目標	25.4 % 目標まであと 11.6 %	— %			37.0 %			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方							
	C	引き続き、地域との関わりや自立をサポートする事業を展開したが、全国的な傾向として、ニーズの多様化や福祉・介護福祉人材の不足の影響により、KPIの改善までは見込まれないため。					高齢者や障がい者などすべての人が住み慣れた地域で安心して社会と関わりながら生活できるよう、相談体制の充実をはじめ、生活支援などニーズを捉えた支援策の展開に取り組んでいく。							

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	3	共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり										
施 策	2	健康長寿社会の実現							リーディングプロジェクト(幸せ創造)			
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・誰もが主体的に健康づくりに取り組んでおり、健康寿命が延伸し、健康でいきいきとした生活が営まれています。											
(1) 主要事業の状況	事業名	高齢者補聴器購入支援事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○高齢者の社会参加を促進することを目的に、補聴器の購入費用を一部助成 ・助成人数:121人				助成制度利用人数	活動	人	100	121		
						指標名	区分	単位	目標	実績		
	事業名	コンディショニングサポートプログラム事業(介護)			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○コンディショニング・サポート講座の開催 ・対象者:受講を希望する市民(65歳以上) ・内容:まいん健康サポートセンターを会場に運動機能維持・介護予防等に効果的とされる講座を開催(全4回) ・参加申込人数 延べ72名				参加して良かったと思う講座参加者の割合	成果	%	60	94		
						指標名	区分	単位	目標	実績		
	事業名	新保健福祉施設建設事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○健康づくりや子育ての総合的な支援、福祉機能を集約し、「市民が生涯にわたり健康で安心して暮らし続けるための支援拠点」となることを基本理念とする新保健福祉施設を整備 ・庁内の検討会議において、グループアドレス等新しい働き方の取組、備品の選定等を協議・報告 ・多世代交流センター(3階部分)の指定管理者の選定				指標名	区分	単位	目標	実績		
						指標名	区分	単位	目標	実績		
	その他の取組	がん予防・検診受診促進事業										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名			ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさへの満足度			52.9 % (R3) 増加目標	45.2 % 目標まであと 11.8 %	— %			57.0 %			
	お年寄りが生活しやすい施設・サービスへの満足度(65歳～)			27.9 % (R3) 増加目標	20.0 % 目標まであと 13.0 %	— %			33.0 %			
	特定健康診査の受診率(国民健康保険加入者)			23.4 % (R3) 増加目標	33.8 % 目標まであと 1.2 %	32.7 % 目標まであと 2.3 %			35.0 %			
	住民検診におけるがん検診の受診率(5項目平均)			8.7 % (R3) 増加目標	8.9 % 目標まであと 3.1 %	9.6 % 目標まであと 2.4 %			12.0 %			
	幸福度の高い高齢者の割合			46.8 % (R3) 増加目標	42.2 % 目標まであと 4.6 %	— %			46.8以上 %			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方						
	B	保健福祉棟の整備も完了し、新たな補聴器購入支援なども好評であることから、一定の評価はできる。一方、多様な健診メニューの提供等を継続しているものの、受診率の安定した上昇にはつながっていないため。				病気の早期発見や生活習慣病の予防につなげる健診や講座の充実を図っていくとともに、動ける身体を維持し、健康寿命の延伸につながる取組を行っていく。						

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	3	共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり												
施 策	3	地域医療体制・感染症対策の強化												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 病気やけが、感染症などに際して、迅速で適切な医療をはじめとするサービスが提供されています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	医療対策事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○休日・夜間における小児救急医療輪番制、病院群輪番制などの展開による医療体制の充実 ・小児救急医療輪番制(6市町村、協力4医療機関と連携) ・病院群輪番制(構成5市町村、協力4医療機関と連携) ・市内医療機関における休日緊急診療の実施					市内休日診療(休日当番医)医療機関数(1日あたり)		活動	医療機関	2	2		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名	HPVワクチン任意接種助成事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○男性のHPVワクチン予防接種費用の助成 ・対象者:小学6年生～高校1年生に相当する男性 ・助成額:全額(上限16,690円) ・接種件数:延べ60件 ・市内委託医療機関:60件 償還払い:0件					男性HPV予防接種接種率		成果	%	1	1		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名	带状疱疹ワクチン接種助成事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○带状疱疹予防接種費用の助成 ・対象者:50歳以上 ・助成額(1回あたり):生ワクチン4,000円 不活化ワクチン10,000円 ・接種件数:延べ1,844件					带状疱疹予防接種接種率		成果	%	3	3		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	その他の 取 組	おたふくかぜ予防接種助成事業、小児インフルエンザ予防接種助成事業												
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	病院等の数と夜間・休日等の医療サービス体制への満足度					42.2 % (R3) 増加目標	38.6 % 目標まであと 11.4 %	— %			50.0 %			
	人口10万人当たりの医師の数					133.5 人 (R2) 増加目標	136.2 人 目標達成 2.7 人	— 人			133.5以上を維持 人			
	市内の医療機関の診療科目の数					30 科目 (R2) 増加目標	29 科目 目標まであと 1 科目	— 科目			30以上を維持 科目			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由						今後の施策展開の考え方						
	B	新たに带状疱疹ワクチン接種の助成を開始する等、多様な接種機会の提供は評価できる。一方、医師の働き方改革等による将来不安が継続し、医療サービス体制への満足度の改善までは見込まれないため。						小児、大人ともに感染症の発症や重症化を予防する定期接種や接種の助成を継続していくほか、夜間・休日等の医療における広域連携の維持や市医師会との連携の中で、医療の充実を検討していく。						

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	3	共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり						
施策	4	社会保障制度の適正な運営						
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・誰もが平等で安定した生活が営まれています。							
(1) 主要事業の状況	事業名		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容							
	事業名		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容							
	事業名		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容							
	事業名		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
取組内容								
その他の 取組								
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名	ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	国民健康保険などの生活保障への満足度	24.7 % (H30) 増加目標	30.7 % 目標達成 3.7 %	— %			27.0 %	
	後発医薬品(ジェネリック医薬品)利用率(後期高齢者)	79.4 % (R3) 増加目標	82.2 % 目標達成 2.2 %	88.2 % 目標達成 8.2 %			80.0超 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由		今後の施策展開の考え方				
	A	社会保障制度の適切な運営により、満足度の大幅な減少が見込まれないため。		社会保障分野は、セーフティーネットとして必要な方に支援が届くよう今後も制度の適正な運営を図っていく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	4	誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり										
施策	1	誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現							リーディングプロジェクト(魅力創造)			
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・誰もが気軽にスポーツ・運動に親しめる環境が整っています。 ・スポーツ・運動を通じて心身ともに健全で充実した暮らしができています。											
(1) 主要事業の状況	事業名	マラソン大会開催事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○全てのスポーツの基礎である「走る」ことや、チームで楽しみながら「絆を深める」ことへのきっかけづくりとするとともに、市民の運動実施率向上を図るため、リレーマラソン大会を開催 ・親子ラン68組、ジュニアラン153人、リレーマラソンの部76組、招待チーム7組が参加、売店等5店舗出店					参加者数		成果	人	800	810
							指標名		区分	単位	目標	実績
	事業名	プロスポーツ連携事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○産学官連携によるスポーツイベントの開催 ・プロ野球イースタンリーグ茨城シリーズを開催、放課後PLAYパーク「投げる大作戦」の成果報告会 ○プロスポーツ連携事業 ・茨城アストロプラネッツ、鹿島アントラーズ、茨城ロボッツと連携した取組の実施(市民DAYの開催等)					イースタンリーグ観戦者数		成果	人	2,000	1,979
							指標名		区分	単位	目標	実績
	事業名	オリンピック応援事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○市にゆかりのあるスポーツ選手を市民一丸となり応援することで、シビックプライドの醸成を図る。 対象選手: 檜崎智亜選手(スポーツクライミング)、斉藤真理菜選手(陸上競技(やり投げ)) 実施内容: 特別奨励金の交付、壮行会開催、パブリックビューイング開催(中止)、オリンピック出場報告会開催					パブリックビューイング観戦者数		成果	人	450	0
							指標名		区分	単位	目標	実績
	その他の取組	スポーツによる自己実現支援事業、たつのこアリーナ管理事業、たつのこスタジアム管理事業										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	体を動かし、スポーツ等に親しむ機会・施設への満足度					47.7 % (R3) 増加目標	45.5 % 目標まであと 6.5 %	— %			52.0 %	
	たつのこアリーナ(メインアリーナ)の稼働率					65.0 % (R3) 増加目標	72.0 % 目標まであと 14.0 %	77.0 % 目標まであと 9.0 %			86.0 %	
	たつのこフィールドの稼働率					62.0 % (R3) 増加目標	70.0 % 目標達成 7.0 %	74.0 % 目標達成 11.0 %			63.0 %	
	たつのこスタジアムの稼働率					35.0 % (R3) 増加目標	33.0 % 目標まであと 7.0 %	35.0 % 目標まであと 5.0 %			40.0 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方					
	A	KPIに設定している各施設の稼働率が、目標値に向けて順調に増加しており、様々なイベントの開催を通じて、運動やスポーツを楽しむ方が増え、スポーツ等に親しむ機会・施設への満足度の上昇が見込まれるため。					スポーツクライミングまち龍ヶ崎を推進していくとともに、官民が連携して、多世代がスポーツ・運動に触れ合う機会の提供や個性のある多様なイベントを開催するなど、にぎわい創出や地域活性化につなげていく。					

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	4	誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり									
施策	2	暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・それぞれのニーズにあった学習の機会が提供されています。 ・文化や芸術、歴史に触れる機会が増えており、愛着や誇りが育まれています。										
(1) 主要事業の状況	事業名	文化会館管理事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○利用者の快適性・安全性の向上と施設の長寿命化を図るため、老朽化した設備を計画的に改修する。 ・大ホール舞台幕開閉装置更新工事 ・大ホール2階・ホワイエ空調設備更新工事 ・その他、緊急に改修・修繕を要する設備への対応				利用者数	成果	人	120,000	96,606	
						指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容					指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容					指標名	区分	単位	目標	実績	
	その他の 取 組										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	芸術や文化に触れ親しむ機会・施設への満足度				26.9 % (R3) 増加目標	26.5 % 目標まであと 5.5 %	— %			32.0 %	
	生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所への満足度				26.7 % (R3) 増加目標	23.7 % 目標まであと 8.3 %	— %			32.0 %	
	文化財や市民遺産を活用したイベントの件数				3 件 (R3) 増加目標	4 件 目標達成 1 件	4 件 目標達成 1 件			毎年3以上 件	
	文化芸術フェスティバルの延べ来場者数				12,096 人 (R3) 増加目標	17,248 人 目標まであと 4,745	14,696 人 目標まであと 7,297 人			21,993以上 人	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方				
	B	文化財等を活用したイベントの開催や、様々な文化団体への補助を通じた講座等の着実な開催により、一定程度、生涯学習や文化芸術に触れる機会を提供できているが、KPIの改善までは見込まれないため。					本市の貴重な歴史的資源を保護・活用するとともに、コミュニティセンターや市民交流プラザなど、市民に身近な公共施設を積極的に活用し、ライフステージに応じた多様な学習や活動ニーズに応えていく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	4	誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり												
施策	3	多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 国籍や性別、文化や価値観などの違いを対等な立場でお互いに理解し合い、誰もが自分らしく幸せに暮らすことができます。													
(1) 主要事業の状況	事業名	多文化共生社会構築事業					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○市公式ホームページに「りゅうがさきおやくだちカード」サイトを公開 ・サイトへの二次元コードを印刷した「りゅうがさきおやくだちカード」3,000枚を配布 ・主な行政情報を「やさしい日本語」、4か国語(英語、ベトナム語、タガログ語、中国語簡体)で掲載						カード作成枚数		活動	枚	3,000	3,000	
								指標名		区分	単位	目標	実績	
	事業名						指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績	
	取組内容							指標名		区分	単位	目標	実績	
								指標名		区分	単位	目標	実績	
	事業名						指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績	
	取組内容							指標名		区分	単位	目標	実績	
								指標名		区分	単位	目標	実績	
	その他の 取 組													
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	男女の平等意識、性の差を感じずに活躍できる環境への満足度					22.7 % (R3) 増加目標	19.1 % 目標まであと 4.9 %	— %			24.0 %			
	諸外国や異文化との交流の機会への満足度					12.6 % (R3) 増加目標	9.4 % 目標まであと 9.6 %	— %			19.0 %			
	普段から自分の気持ちを分かろうとしてくれる友人がいる児童生徒の割合					81.5 % (R3) 増加目標	85.0 % 目標達成 5.0 %	89.5 % 目標達成 9.5 %			80.0以上を維持 %			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方							
	C	小中学校では多様性を尊重する意識の向上や浸透が見られるが、増加傾向の外国籍の住民との交流や支援の取組が必要であり、男女平等や異文化交流機会等の満足度の改善までは見込まれないため。					性別や国籍に関係なく、誰もが平等に活躍し、暮らしやすく生きやすい市を目指し、意識啓発に継続して取り組んでいくほか、外国籍の住民との多様な交流機会の創出や生活支援などに幅広く取り組んでいく。							

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	5	安全・安心が実感できるまちづくり									
施 策	1	防災・減災対策の推進									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・一人ひとりの防災意識が高まっており、有事の際の備えができています。 ・災害時に社会インフラなどが維持される「強さ」と迅速な復旧・復興ができる「しなやかさ」を持った、災害に強いまちになっています。										
(1) 主要事業の状況	事業名	住宅・建築物耐震改修促進事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○備蓄品更新計画の更新 ・地震災害時の避難者見込数分の備蓄食料品及び飲料水を確保 ・消費期限が迫っているものは、防災意識の向上等を目的に訓練参加者や学校などへ供与するほか、生活困窮者や子ども食堂などへ供与 ○計画に基づく、備蓄食糧及び飲料水購入契約を締結					補助金交付件数	活動	件	10	1
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	防災備蓄施設改修事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○旧学校給食センター第一調理場を防災備蓄倉庫とする改修を完了 ○防災備蓄倉庫へ集中保管する備蓄品について、防災資機材移管作業計画を作成し、計画に基づく配備を実施					防災備蓄施設改修	活動	%	100	100
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	避難所環境改善事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○龍ヶ崎中学校体育館の柔剣道場のエアコン設置工事の実施 ○柔剣道場における避難所開設訓練 ・「パーテーション」や「段ボールベット」等を配備し、エアコンを作動した避難所環境を確認する訓練を実施					柔剣道場における避難所開設訓練の実施回数	活動	回	1	0
							指標名	区分	単位	目標	実績
	その他の 取 組	非常災害用備蓄整備事業、水防対策費									
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	台風や地震など自然災害対策への満足度				38.8 % (R3) 増加目標	33.5 % 目標まであと 7.5 %	— %			41.0 %	
	災害時応援協定等の締結件数(民間企業・団体など)				47 件 (R3) 増加目標	51 件 目標まであと 6 件	51 件 目標まであと 6 件			57 件	
	住宅の耐震化率				95.9 % (H30) 増加目標	— %	— %			95.9以上 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方				
	B	地域と連携した防災訓練の実施や資機材の整備など、着実に取組を展開しているが、激甚化する自然災害への不安などの影響により、自然災害対策への満足度の改善までは見込まれないため。					激甚化している自然災害に備え、市民、職員双方の意識啓発や訓練、食糧等の備蓄などに継続して取り組んでいくほか、インフラの復旧体制など、現場の状況に合わせて即応できる体制整備に取り組んでいく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	5	安全・安心が実感できるまちづくり												
施 策	2	消防・救命体制の充実												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 市民レベルでの消火活動や救命活動が迅速で的確に行われています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	消防施設整備事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○消防団車両の計画的更新 ・龍ヶ崎市消防団車両更新計画に基づき、更新時期を過ぎた消防車両を故障等の不具合が発生する前に2台更新					小型動力ポンプ付積載車の更新台数		活動	台	2	2		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名	AED設置推進事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○公共施設及びコンビニエンスストアへのAED設置 ・リース契約により機器を更新し、公共施設に75台(予備機1台含む。)、コンビニエンスストアに26台、計101台設置 ・公共施設の再編成やコンビニエンスストアの開店、閉店の際は速やかに再配置(設置又は撤去)					不特定多数の市民が集まる公共施設のAED設置割合		活動	%	100	100		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容					市内コンビニエンスストアのAED設置割合		活動	%	100	100			
						指標名		区分	単位	目標	実績			
						指標名		区分	単位	目標	実績			
	その他の 取 組													
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制への満足度					35.6 % (H30) 増加目標	28.1 % 目標まであと 10.9 %	— %			39.0 %			
	消防団員の団員数及び定数(団員数／定数)(4月1日現在)					460/500 人 (R4) 増加目標	416/500 人	406/430 人			モニタリング(適正数不明) 人			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由						今後の施策展開の考え方						
	B	消防団員の減少が進んでおり、火災の安全対策等について、身近に感じる機会が減少したほか、全国的に災害が多発している影響もあり、救急救助体制への満足度の改善までは見込まれないため。						減少傾向にある消防団組織の維持・支援や消防・救命資機材の整備を計画的に行い、市民の安全・安心につなげていく。						

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	5	安全・安心が実感できるまちづくり									
施策	3	暮らしの安全・安心の確保									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 犯罪が未然に防がれ、誰もが平穏で安全・安心な生活を営むことができます。 ・ 一人ひとりが交通ルールとマナーを遵守し、市内の交通事故が減少しています。										
(1) 主要事業の状況	事業名	防犯カメラ等設置事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○安全・安心なまちづくり推進のための防犯カメラ設置、運用 ・設置済み街頭防犯カメラの保守点検により、動作、記録機能を維持 ・龍ヶ崎市防犯カメラ等設置事業補助金の交付：1件					地域団体へ補助金を交付した防犯カメラ台数	活動	台	5	1
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	交通安全施設整備事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○交通事故の防止を目的とした交通安全施設の整備 ・舗装維持修繕計画の対象となった路線の調査結果に応じて、対象路線等を決定し、区画線設置工事を実施 ・地域からの要望や点検結果等に基づき、カーブミラー新設や区画線再設置を行うほか、防護柵、転落防止柵及び交通安全施設を整備					区画線の引き直し延長	活動	m	16,500	0
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	通学路安全対策事業				指標 (R6)	カーブミラーの新規設置数	活動	基	30	18
	取組内容	○通学路の安全を確保するため、スクールゾーンやグリーンベルト等の路面標示を設置					指標名	区分	単位	目標	実績
							グリーンベルト設置	活動	m	760	760
							指標名	区分	単位	目標	実績
その他の取組	防犯活動事業										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	犯罪や非行防止などの治安対策への満足度					32.7 % (R3) 増加目標	22.9 % 目標まであと 16.1 %	— %			39.0 %
	交通安全対策への満足度					39.1 % (R3) 増加目標	30.3 % 目標まであと 12.7 %	— %			43.0 %
	消費者問題の相談体制への満足度					12.7 % (R3) 増加目標	12.3 % 目標まであと 2.7 %	— %			15.0 %
	人口1,000人当たりの交通事故発生件数					1.7 件 (R3) 減少目標	2.4 件 目標まであと 0.7 件	2.2 件 目標まであと 0.5 件			1.7以内 件
	人口1,000人当たりの刑法犯の認知件数					4.9 件 (R3) 減少目標	8.7 件 目標まであと 3.8 件	7.9 件 目標まであと 3.0 件			4.9以内 件
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方				
	C	交通事故や刑法犯の認知件数は減少傾向にあるものの、全国的に特殊詐欺や強盗等が発生している影響で、治安対策や交通安全対策の満足度の改善までは至っていないと考えられるため。					防犯カメラや交通安全施設の整備を促進し、犯罪や交通事故の発生の抑制につなげていくことで、市民の心理的不安感を取り除き、安心して生活できる環境整備を行っていく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	6	機能的で、利便性が高いまちづくり								
施策	1	魅力ある都市拠点の形成					リーディングプロジェクト(幸せ創造)			
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 4つの住宅系市街地それぞれに、商業・サービス機能など、日常生活に必要な機能が身近に確保されています。 ・ 民間や他自治体などと連携した牛久沼の活用に向けた動きが生まれています。									
(1) 主要事業の状況	事業名	若柴長山前南部地区地区計画策定事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○若柴長山前南部地区における地区計画の策定				地区計画策定面積	活動	ha	11	11
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	森林公園リニューアル事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○公募設置管理制度「Park-PFI」を用いた事業推進 ・令和6年7月13日、第一弾がオープン。同年10月12日、第二弾がオープン。令和7年3月22日グランドオープン ・にぎわい創出のためのイベントを実施				指標名	区分	単位	目標	実績
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容					指標名	区分	単位	目標	実績
						指標名	区分	単位	目標	実績
	その他の 取 組									
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくりへの満足度				20.5 % (R3) 増加目標	14.1 % 目標まであと 13.9 %	－ %			28.0 %
	工業用地の確保や企業誘致など工業の振興への満足度				16.1 % (R3) 増加目標	13.6 % 目標まであと 6.4 %	－ %			20.0 %
	市外在住者の本市への来訪意向				14.8 % (R2) 増加目標	15.7 % 目標まであと 9.3 %	－ %			25.0 %
	市の物足りないところ、嫌いなどところとして「活気とにぎわいがない」と回答した割合				26.8 % (R3) 減少目標	30.1 % 目標まであと 11.1 %	－ %			19.0 %
	市の物足りないところ、嫌いなどところとして「都市としての個性や特徴がない」と回答した割合				25.6 % (R3) 減少目標	28.4 % 目標まであと 6.4 %	－ %			22.0 %
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方				
	C	多世代交流センター「Rink」など拠点整備が進んだ一方で、北竜台市街地では、イトーヨーカドー竜ヶ崎店閉店による生活利便性の低下もあり、KPIの改善までは見込まれないため。				龍ヶ崎市駅東口駅前広場の改修のほか、北竜台市街地地域生活拠点の機能向上、主要地方道美浦栄線バイパス沿道等の土地活用について検討していく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	6	機能的で、利便性が高いまちづくり								
施 策	2	快適でシームレスな移動環境の構築					リーディングプロジェクト(幸せ創造)			
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・誰もが利用しやすく、便利な移動が可能になっています。									
(1) 主要事業の状況	事業名	コミュニティバス運行事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○利用状況の分析、利用促進、公共交通ネットワークの再編成 ・運行事業者からの月次事業報告を確認し、利用状況を分析 ・市内小学校4校を対象としてモビリティ・マネジメントを実施 ・令和7年4月再編の運行計画案を作成し、地域公共交通協議会において了承				モビリティマネジメント等の実施回数	活動	回	12	14
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	乗合タクシー運行事業			指標 (R6)	コミュニティバス利用者数	成果	人	220,000	217,933
	取組内容	○利用状況の分析と利用促進 ・運行事業者からの月次事業報告を確認し、利用状況を分析 ・市内小学校4校を対象としてモビリティ・マネジメントを実施 ・地域公共交通シンポジウムにおいて当事業を紹介				乗合率(2人以上)	成果	%	30	26
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	公共交通再編成事業			指標 (R6)	年間登録者数	成果	人	300	279
	取組内容	○AIオンデマンド交通実証実験の結果等を検証し、令和7年4月1日からのコミュニティバス等の再編及びAIオンデマンド交通の本格運行を決定				指標名	区分	単位	目標	実績
						住民向け説明会の開催	活動	回	20	14
	その他の 取 組	路線バス昼間割引事業			指標名	区分	単位	目標	実績	
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名			ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)	
	市内の公共交通機関での移動の利便性への満足度			28.0 % (R3) 増加目標	19.5 % 目標まであと 14.5 %	— %			34.0 %	
	都心など市外への公共交通機関での移動の利便性への満足度			35.4 % (R3) 増加目標	32.9 % 目標まであと 8.1 %	— %			41.0 %	
	路上駐車や放置自転車への対策への満足度			33.8 % (R3) 増加目標	26.3 % 目標まであと 10.7 %	— %			37.0 %	
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方				
	C	AIオンデマンド交通の導入など持続可能な地域公共交通の検討や、再編の準備に取り組んだものの、市民の期待との乖離が大きく、移動の利便性への満足度の改善までは至っていないと考えられるため。				地域公共交通再編の効果検証を行いながら、引き続き、公共交通全体の最適化を図り、市民の移動利便性を確保した、持続可能な公共交通の実現に取り組んでいく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	6	機能的で、利便性が高いまちづくり																	
施策	3	良好な住環境の維持・創出										リーディングプロジェクト(未来創造)							
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ		・ 多様なニーズに応じた、安全で快適に住み続けることができる住環境が整っています。																	
(1) 主要事業の状況	事業名	空家等対策事業					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績						
	取組内容	○空家等所有者等への情報提供及び協力要請等 ・文章や電話に加え、面会による対面での機会を増加(改善件数:51件、改善率:66.2%) ・生前整理講演会を開催(全4回、計97人参加) ・管理不全空家等17件を新規に認定、特定空家等4件を追加で認定						生前整理講演会の開催回数		活動	回	4	4						
								指標名		区分	単位	目標	実績						
	事業名	空家バンク活用事業					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績						
	取組内容	○空家バンクの利用促進、相談会の開催等 ・登録27件(空家22件、空地5件)、成約15件(空家12件、空地3件) ・家財処分で1件、改修工事で3件の補助金を交付 ・茨城県宅地建物取引業協会との共催により、不動産相談会をサブウで2回開催(合計37組参加)に開催)						空家バンク活用促進事業補助金交付件数		活動	件	3	4						
								指標名		区分	単位	目標	実績						
	住まい相談会等の開催回数		活動	回	2	2													
	事業名						指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績						
	取組内容																		
								指標名		区分	単位	目標	実績						
その他の取組																			
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)								
	街並みの美しさへの満足度					51.6 % (R3) 増加目標	43.9 % 目標まであと 10.1 %	— %			54.0 %								
	空家の撤去、活用などの空家対策への満足度					6.9 % (R3) 増加目標	6.7 % 目標まであと 5.3 %	— %			12.0 %								
	適正管理を促した空家等のうち改善された空家の割合					72.4 % (R3) 増加目標	71.2 % 目標達成 1.2 %	66.2 % 目標まであと 3.8 %			70.0以上を維持 %								
	空家バンク登録物件の活用件数					6 件 (R3) 増加目標	11 件 目標達成 5 件	15 件 目標達成 9 件			毎年6以上 件								
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由						今後の施策展開の考え方											
	B	適正管理を促した空家等の改善や空家バンクの活用による売買など、空家等の流動化は進んでいるが、老朽化している空家等の改善が課題となっており、KPIの減少につながっているため。						景観を阻害する空家等の適正管理や活用を促す取組を継続するとともに、空家にさせないための意識啓発や周知を図っていく。											

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	7	環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり									
施策	1	環境負荷の少ない地域社会の形成									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・一人ひとりが環境に配慮した循環型社会を創ることに関心を持ち、実現に向け取り組んでいます。										
(1) 主要事業の状況	事業名	自立・分散型エネルギー設備導入促進事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○住宅等における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、蓄電システム設置費用の一部を補助 ・補助金額:100,000円/件(市補助50,000円+県補助50,000円) ・補助件数:30件				補助金交付件数	活動	件	30	30	
						指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名	公共施設太陽光発電設備等導入可能性調査事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○市公共施設への太陽光発電設備等導入調査の実施 ・最優先導入施設10施設を選定。導入手法を比較検討し、導入設備の設置場所・配置・目安出力・導入効果等に、初期投資額を加えた導入基本計画(案)を施設別に作成 ・2030年度の削減目標に向けて、12施設に新たに設備を導入する年次計画案を作成				調査施設数	活動	施設	32	32	
						指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス導入促進事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容	○ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの新築費用等に対する補助金の交付 ・補助金額:200,000円/件 ・補助件数:3件				補助金交付件数	活動	件	10	3	
						指標名	区分	単位	目標	実績	
その他の取組	PPAモデル導入事業										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名			ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)		
	再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組への満足度			35.0 % (R3) 増加目標	14.9 % 目標まであと 23.1 %	— %			38.0 %		
	ごみ収集サービスや資源リサイクルへの満足度			75.1 % (R3) 増加目標	74.0 % 目標まであと 4.0 %	— %			78.0 %		
	市民一人が1日に出す家庭系ごみの量			661.0 g (R3) 減少目標	623.0 g 目標まであと 73.0 g	627.0 g 目標まであと 77.0 g			550.0 g		
	ごみの総資源化率			13.2 % (R3) 増加目標	13.0 % 目標まであと 9.0 %	14.0 % 目標まであと 8.0 %			22.0 %		
					[参考値]ごみの総資源化率(溶融スラグを含む) R5実績:20.3% R6実績:21.5% ※ごみ処理基本計画の改定により、R6分から算出根拠変更						
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方					
	B	家庭系ごみは微増となっているものの、ごみの総資源化率は上昇が見られ、ごみ収集やリサイクルの取組は、引き続き一定の評価が見込まれるが、脱炭素に対する市民の期待との乖離が見られるため。				ゼロカーボンシティ宣言を契機に、脱炭素の取組を加速化させ、取組の拡充や見える化に積極的に取り組んでいくほか、ごみの減量やリサイクル推進の取組を継続していく。					

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	7	環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり							
施策	2	自然環境の保全と環境美化の推進							
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 水や緑に恵まれた豊かな自然を守り、育み、自然と共生したまちが実現できています。								
(1) 主要事業の状況	事業名		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容			指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名			指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容		指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績	
	事業名			指標名	区分	単位	目標	実績	
	取組内容			指標名	区分	単位	目標	実績	
	その他の 取組								
	(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名		ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
		空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境への満足度		74.4 % (R3) 増加目標	76.0 % 目標まであと 5.0 %	— %			81.0 %
		地域をきれいにする活動や公衆衛生への満足度		57.0 % (R3) 増加目標	56.0 % 目標まであと 4.0 %	— %			60.0 %
市の良いところ、好きなどころとして「豊かな自然がある」と回答した割合		46.3 % (R3) 増加目標	48.0 % 目標まであと 2.0 %	— %			50.0 %		
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由			今後の施策展開の考え方				
	B	本市の自然環境は評価が高く、KPIの減少は見込まれないが、個別には牛久沼の水質改善や特定外来生物等への対応が必要であり、環境美化においてもポイ捨て等の改善に課題があるため。			本市の魅力の一つである自然環境の保全に努めるとともに、市内一斉清掃などを通じて、市民とともに連携・協力しながら、環境美化に取り組んでいく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	7	環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり												
施策	3	機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 道路、公園、下水道など誰もが安全・安心で快適に利用できる環境が整っています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	道路改良事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○道路改良工事及び舗装修繕工事 ・地域からの要望等を受け、市内全域のうち1路線の道路改良工事を実施 ・舗装維持修繕計画等に基づき、市内全域のうち9路線の舗装修繕工事を実施					道路改良延長	活動	m	450	167			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	橋梁維持補修事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○橋梁の維持、補修(補修工事2橋、工事設計2橋) ・健全度をもとに修繕対象の優先順位を設定し、損傷が深刻となる前に修繕を行う予防保全型修繕を実施 ・橋梁の長寿命化及びコスト縮減を推進 ・日常点検として、目視による道路パトロールで安全性を確認 ※危険性がある場合は、通行制限や損傷箇所を補修					修繕設計した橋梁の数	活動	橋	2	2			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	幹線道路除草事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○道路利用者の視界を良好に保ち、交通事故を防止するとともに良好な景観を維持するため、幹線道路の除草を実施 ・小中学校付近の除草回数を2回から3回へ増やして実施 ・直営で行っていた除草作業の一部を外部委託により実施					除草面積	活動	m ²	13,000	16,700			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	その他の 取組	市道第1-45号線整備事業、市道第Ⅱ-18号線外整備事業、市道第1-380号線(佐貫3号線)整備事業、市道第3-373号線外整備事業、下水道事業内水浸水想定区域図策定事業												
	(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)		
		上下水道の整備への満足度					63.9 % (R3)	59.4 % 目標まであと 6.6 %	— %			66.0 %		
地域と地域を結ぶ幹線道路の整備への満足度					40.7 % (R3)	47.5 % 目標達成 0.5 %	— %			47.0 %				
身近な生活道路の整備への満足度					49.5 % (R3)	49.2 % 目標まであと 2.8 %	— %			52.0 %				
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方							
	B	道路等のインフラは、長寿命化計画等に基づき計画的な維持管理に努めており、KPIの大幅な減少は見込まれないが、道路側溝の排水の問題など、課題があるため。					インフラは市民生活や経済活動を支える重要な施設であり、災害時に果たす役割も大きいことから、安全・安心で快適な利用に資するよう、計画的な維持管理や整備を行っていく。							

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり									
施策	1	市民主体のまちづくりの推進									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 市民と市の役割を一人ひとりが理解し、「パートナー」として信頼し合いながら、自発的な市民活動が実践されています。 ・ 分かりやすく市の情報が発信され、市民との活発な意見交換がされており、「開かれた市役所」が実現できています。										
(1) 主要事業の状況	事業名	市民活動サポート推進事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○市民活動団体に対する財政的支援として、市民活動初期を支援する「スタートダッシュ支援(設立補助)」、市民活動拡充期に行う事業を支援する「ジャンプアップ支援(事業補助)」により、活発な市民活動を促進する。					スタートダッシュ支援の申請件数	活動	件	3	2
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	新長戸コミュニティセンター建設事業				指標 (R6)	ジャンプアップ支援の申請件数	活動	件	6	2
	取組内容	○長戸地区において、地域活動の拠点や防災拠点となる新たなコミュニティセンターを整備 ・令和7年2月建設工事仮契約締結					指標名	区分	単位	目標	実績
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名					指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容						指標名	区分	単位	目標	実績
							指標名	区分	単位	目標	実績
	その他の取組										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	まちづくりに気軽に参加できる機会への満足度					22.4 % (R3) 増加目標	19.3 % 目標まであと 5.7 %	－ %			25.0 %
	市民活動への支援や参加できる機会への満足度					23.3 % (R3) 増加目標	21.3 % 目標まであと 5.7 %	－ %			27.0 %
	必要とする行政情報が得られていると回答した市民の割合					67.5 % (R3) 増加目標	64.2 % 目標まであと 4.8 %	－ %			69.0 %
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方				
	B	広報紙等を通じて、一定程度市民団体の活動やまちづくりに関する情報発信ができていますが、そこから行動に移るための支援や活動できる場所・機会の提供に課題があるため。					市民活動やコミュニティ活動への支援を通じて、無理なく気軽にまちづくりに参加できる機会や場所を提供していくほか、情報発信や市民の意見表明機会の提供により、市民とともに創るまちを実現していく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり								
施策	2	SDGsの推進								
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ SDGsの市民の認知度が向上しており、持続可能なまちづくりが実践されています。									
(1) 主要事業の状況	事業名	龍ヶ崎市SDGsパートナーシップ制度運用事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○龍ヶ崎市SDGsパートナーシップ制度の運用 ・パートナーを対象に、マッチングによる連携強化や事例共有を目的としたイベントを開催 ・市民向けSDGsフェアで、パートナー企業等によるワークショップ、パネル展示等を実施 ・市広報紙でパートナーの取組紹介、連携事業の紹介記事を掲載				龍ヶ崎市SDGsパートナー登録件数	活動	件	80	76
						指標名	区分	単位	目標	実績
						龍ヶ崎市SDGsパートナー同士による連携事業数	成果	件	8	16
	事業名				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容									
						指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容									
						指標名	区分	単位	目標	実績
その他の取組										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名				ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	SDGsの認知度				31.7 % (R3)	61.1 % 目標達成 22.1 %	－ %			39.0 %
	SDGsを生活・行動変容へつなげる意識をいつも持つ市民の割合				7.4 % (R3)	12.8 % 目標達成 2.8 %	－ %			10.0 %
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方			
	A	広報紙等やイベントを通じた地道な取組により認知度が向上しており、身近な取組からはじめることの大切さを伝えることで、行動変容にもつながっていることから、KPIの減少が見込まれないため。					持続可能な地域・社会づくりに取り組む企業等の制度への参加を積極的に呼び掛けるとともに、市民への周知・意識啓発により行動変容を促すなど、官民連携でSDGsの推進を加速させていく。			

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱		8	市民と共に育む持続可能なまちづくり										
施 策		3	効率的で透明性の高い市政運営										
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ		・ 効率的で質の高い行政運営が行われています。 ・ 行政運営に必要なとなる知識やスキル、モチベーションを兼ね備えた人材が確保できています。											
(1) 主要事業の状況	事業名	行政経営推進事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○事務事業の見直し、補助金等の適正化 ・個人提案の募集、補助金の見直しガイドラインの策定 ・外部評価に基づく改善事項を設定(方向性:廃止14件、縮小8件、統合6件) ○外郭団体の今後のあり方検討 ・「外郭団体のあり方に関する基本方針」を策定				見直し方針が決定した項目数	活動	件	53	54			
						指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	ごみ処理広域化推進事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○茨城県ごみ処理広域化ブロック6会議での基礎調査の実施 ・ごみ処理の現状及びごみ処理広域化に向けての課題を整理 ・広域化のメリット・デメリット、整備パターン別の経済性を比較検討 ・最適なごみ処理広域化の組み合わせ及びその手法について検討											
						指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	職員のスキル・モチベーションアップ事業			指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○職員の能力向上及び組織力の向上に繋がる研修の実施、受講機会の拡大 ・人材育成基本計画改定プロジェクト会議の実施(2回) ・ファンリテーション研修(2回)、クリエイティブ人材育成研修(8回)の実施 ・専門実務研修の受講機会拡大の実施				職員研修の延べ受講者数	活動	人	250	176			
						指標名	区分	単位	目標	実績			
	その他の 取 組	申告相談事前予約コールセンター運営費											
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名			ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)				
	行政サービスの民間委託への満足度			18.5 % (R3) 増加目標	15.7 % 目標まであと 5.3 %	— %			21.0 %				
	市役所の仕事ぶりへの満足度			38.4 % (R3) 増加目標	40.1 % 目標まであと 1.9 %	— %			42.0 %				
	龍ヶ崎市役所の男性職員の育児休業取得率			100.0 % (R3) 増加目標	100.0 % 目標達成 0.0 %	100.0 % 目標達成 0.0 %			毎年100.0維持 %				
	龍ヶ崎市役所の女性職員の育児休業取得率			100.0 % (R3) 増加目標	100.0 % 目標達成 0.0 %	100.0 % 目標達成 0.0 %			毎年100.0維持 %				
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由				今後の施策展開の考え方							
	B	人材育成により培った知識や接遇を通じて、様々な場面での市民対応が評価されている一方で、事務事業の見直しや民間委託による市民サービスの向上等が求められているため。				働き方改革と合わせ、時代に合った持続可能な市政運営を行っていくため、補助金の適正化など個別事業の見直しに加え、デジタル技術の活用や職員・組織の意識や能力の向上を図っていく。							

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり											
施 策	4	効果的なシティプロモーション							リーディングプロジェクト(魅力創造)				
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・一人ひとりの龍ヶ崎市に対する推奨・参画意欲が向上しています。 ・積極的なシティプロモーション活動が行われており、多くの人が市の「ファン」になっています。												
(1) 主要事業の状況	事業名	定住促進プロモーション事業					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○市内外でのプロモーション活動、子育て情報誌への広告掲載等 ・住まいの相談会の開催(2回)、JOIN移住フェア2024に出展(1回) ・クルールいばらき版(9・10月号)、10月にあんふあん千葉版(11月号)へ広告掲載 ・PR冊子「#龍ヶ崎で暮らす」リニューアル						イベント開催回数		活動	回	3	3
								指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○会員募集キャンペーン、ファンクラブ公式LINE等での情報発信 ・市内市外でのイベント等に参加し、会員募集キャンペーンを実施 ・公式LINEで毎月3回程度、本市の出来事を発信 ・本市の資源を題材にしたクイズイベントを会員向けに3回実施 ○会員向けの民間事業者サービスの運用 ・事業者登録制度を構築し、7月からサービスの運用開始					若者・子育て世代向け情報誌等への広告掲載回数		活動	回	5	6	
							指標名		区分	単位	目標	実績	
							会員募集キャンペーン		活動	回	3	7	
	事業名	龍ヶ崎ファンクラブ事業					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○会員募集キャンペーン、ファンクラブ公式LINE等での情報発信 ・市内市外でのイベント等に参加し、会員募集キャンペーンを実施 ・公式LINEで毎月3回程度、本市の出来事を発信 ・本市の資源を題材にしたクイズイベントを会員向けに3回実施 ○会員向けの民間事業者サービスの運用 ・事業者登録制度を構築し、7月からサービスの運用開始						龍ヶ崎ファンクラブ会員数		成果	人	1,000	966
								指標名		区分	単位	目標	実績
	取組内容	○民間人材の活用 ・地域資源及びマーケティング調査、市事業へのブランディングやデザインアドバイスのほか、ワークショップを開催 ・関係団体(商工会・観光物産協会など)を対象に地域ブランディングセミナーを開催 ・地域ブランディング事業方針策定					ブランディングに関するセミナー及びワークショップの開催回数		活動	回	5	6	
指標名							区分	単位	目標	実績			
その他の取組	ふるさと龍ヶ崎応援事業												
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)		
	龍ヶ崎の魅力を勧める意欲(推奨意欲)					-50.8 (R3)	増加目標 目標まであと 21.3	-61.3	—			-40.0	
	龍ヶ崎をよくする活動に参加したい意欲(参画意欲)					-38.6 (R3)	増加目標 目標まであと 29.7	-57.7	—			-28.0	
	龍ヶ崎ファンクラブ会員が市を勧める意識(推奨意欲)					39.8 (R4)	増加目標 目標達成 11.3 %	56.3 目標達成 14.1 %	59.1			45.0 %	
	シティプロモーション活動への満足度					15.4 (R3)	増加目標 目標達成 3.3 %	23.3	—			20.0 %	
	市外在住者の本市の認知度					72.2 (R2)	増加目標 目標まであと 16.7 %	70.3	—			87.0 %	
						【R5実績訂正】龍ヶ崎ファンクラブ会員が市を勧める意識(推奨意欲) 37.5%→56.3% 会員向けアンケート結果を記載すべきところ、入会時アンケートの結果を記載していたため。							
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方						
	B	ファンクラブ会員の推奨意欲が着実に上昇しているほか、広報紙の見せ方の工夫やふるさと納税の取組の強化などにより、認知度等、KPIに一定の改善が見込まれるが、ブランディングなど課題があるため。					地域ブランディングにより「龍ヶ崎らしさ」を定め、プロモーション活動などを通じて本市の魅力を発信し、市民が誇れる・住み続けたいまち、そして、市外在住者の来訪や定住につながる取組を行っていく。						

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり									
施 策	5	公共施設の「縮充」の推進									
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 利便性の高い魅力的な公共施設が整っています。 ・ 公共施設が担うべき必要性の高い機能を確保しつつ、施設配置・総量の最適化が図られています。										
(1) 主要事業の状況	事業名	公共施設再編成事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○公共施設が担うべき必要性の高い機能を確保しつつ、財政状況の悪化を回避して、施設配置・総量の最適化を図る ・旧城南中学校の跡地活用の優先交渉権者を決定 ・松葉小学校・長山小学校の跡地活用への保健所移転を決定 ・その他、市有地の売却					公共施設の施設数	活動	施設	85	85
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名	大宮小学校跡地活用検討事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容	○地域の実情に即した活用方法の検討 ・地元協議会と活用方法について協議 ・コミュニティセンター（新築又は既存校舎の改修）コスト検討					指標名	区分	単位	目標	実績
							指標名	区分	単位	目標	実績
	事業名					指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績
	取組内容						指標名	区分	単位	目標	実績
							指標名	区分	単位	目標	実績
	その他の 取 組										
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)
	公共施設の総量最適化について理解している市民の割合					4.4 % (R4)	2.9 % 目標まであと 4.1 %	－ %			7.0 %
	公共施設等の現状や課題について関心を持っている市民の割合					53.7 % (R4)	60.9 % 目標達成 3.9 %	－ %			57.0 %
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方				
	B	学校跡地等の活用について、旧城南中学校の優先交渉権者が決定するなど、着実に地域住民との意見交換等を通じて取組が進んでいるものの、総量の最適化の進展や住民理解などに課題があるため。					持続可能なカタチで次世代へつないでいくため、市民との対話を通じて理解を得ながら、公共施設の質と量の最適化を図っていく。				

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり												
施策	6	電子自治体の推進												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ デジタルトランスフォーメーション(DX)により、効率的で便利な行政運営が実践できています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 ・「自治体専用ビジネスチャットツール」、「ノーコードツール」、「公務員専用AIマサルくん」の本格・試験導入 ・LINEによるオンライン手続を拡充し、コミュニティセンター予約等に新たに導入 ・階層別職員研修にてデジタル人材育成研修を実施					職員からのDX発案件数	活動	件	15	13			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	道路・下水道台帳デジタル化事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○道路台帳図及び下水道台帳図のデジタル化 ・道路管理システム及び下水道管理システムを構築 ○オープンデータ化 ・道路台帳図及び下水道台帳情報を搭載した公開型システムを構築 ・令和7年4月1日より、スマートフォン、PCに対応したホームページを公開					公開システムのアクセス数	成果	件	200	-			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
	事業名	スマートフォン教室開催事業				指標 (R6)	指標名	区分	単位	目標	実績			
	取組内容	○デジタルデバйд解消に向けた市民向けスマートフォン教室開催(計22回) ・基本講座(電源の入れ方等)をコミュニティセンター11か所で計16回開催 ・応用講座(スマートフォンを使った税の申告方法)を計6回開催					延べ参加者数	成果	人	200	173			
							指標名	区分	単位	目標	実績			
							参加者満足度	成果	%	90	93			
その他の 取組														
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	行政手続のオンライン化の件数					83 件 (R4)	144 件 目標まであと 6 件	212 件 目標達成 62 件			150以上 件			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方							
	A	KPIの達成状況のほか、デジタル技術を活用した市民の利便性向上につながる幅広い取組を進め、市民にも幅広く活用されているため。					費用対効果を踏まえながらDXを推進し、市民・事業者にとって効率的で利便性が高いだけでなく、市の業務効率化にも資する電子自治体を推進していく。							

令和6年度 龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030[前期基本計画] 施策評価シート



政策の柱	8	市民と共に育む持続可能なまちづくり												
施策	7	持続可能な財政運営												
施策が目指す 龍ヶ崎の姿・イメージ	・ 市民ニーズや社会経済情勢の変化に対応した、次世代においても持続可能な財政運営が行われています。													
(1) 主要事業の状況	事業名	財政健全化推進事業				指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容	○中期的な視点から課題を的確に捉え、持続可能な財政運営に取り組む。また、予算編成等の分かりやすい情報発信に努め、市民の理解と協力を得るとともに、透明性及び説明責任を確保する。 ・予算要求基準の見直しの検討 ・財務書類作成早期化及び活用の検討					経常収支比率		成果	%	90	93		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	事業名					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
							指標名		区分	単位	目標	実績		
	取組内容					指標 (R6)	指標名		区分	単位	目標	実績		
指標名							区分	単位	目標	実績				
その他の 取組														
(2) 重要業績成果指標 (KPI)	指標名					ベース値	R5実績	R6実績	R7実績	R8実績	目標値(R8)			
	市税等の収納率					98.2 % (R2) 増加目標	98.5 % 目標達成 0.5 %	98.5 % 目標達成 0.5 %			98.2以上を維持 %			
	経常収支比率					93.2 % (R2決算) 減少目標	92.9 % 目標まであと 0.2 %	92.6 % 目標達成 -0.1 %			92.7 %			
	積立金残高比率					34.6 % (R2決算) 増加目標	41.6 % 目標達成 6.6 %	38.2 % 目標達成 3.2 %			35.0 %			
	基礎的財政収支					黒字 (R2決算) 増加目標	赤字 目標まであと 赤字	－			黒字			
	実質債務残高比率					181.3 % (R2決算) 減少目標	169.9 % 目標まであと 12.6 %	185.1 % 目標まであと 27.8 %			157.3 %			
	社会資本形成の将来世代負担比率					11.6 % (R2決算) 減少目標	13.6 % 目標まであと 3.4 %	－			10.2 %			
(3) 総合評価 A:達成されている B:一部課題がある C:課題がある	評価	評価の理由					今後の施策展開の考え方							
	B	市税の収納率は維持しており、財務指標は施設整備により増減はあるものの、概ね良い結果となっているが、歳入では自主財源の確保、歳出では社会保障費の増加や物価高騰の影響への対応が課題であるため。					財源の確保に向けて引き続き、収納率の向上に努めるとともに、中期的な財政収支見通しを勘案しながら、人口減少や少子高齢化など社会経済情勢の変化に対応できる持続可能な財政運営に取り組んでいく。							